



石巻広域クラブ通信 <No.82>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3, Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2023年6月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: koichi1839@outlook.jp

== 2022-2023年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵 「感謝を胸に、連携し、活動を上げよう！」
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「クラブのミッションを育てよう」
東日本区理事 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェロシッパとインパクトで次の100年へ」

<今月の聖句>

「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです」：コリントの信徒への手紙二 4：18

<強調月間> YMCA サポート・歴史・振り返り

6月例会プログラム

日時 6月23日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

担当 当番：石川光晴・清水弘一

1. 開会点鐘 クラブ会長 青木満里恵
2. ワイズソング 一同
3. ワイズの信条 一同
4. ゲスト・ビジター紹介 副会計 千葉 直美
5. 会長あいさつ 青木満里恵
6. 聖句朗読・食前感謝 川上 直哉
7. 食事と懇談
ゲスト自己紹介
諸報告
8. ゲストスピーチ
スピーカー：YWCA 外山 真理 様
テーマ：「沖縄に関わり続けることで知る日本と私」
質疑応答
9. 今年度役員感謝と次年度に向けて 書記
10. 懐かしい歌謡曲の紹介
11. ニコニコ 会計
12. ハッピーバースデー
6日：関川祐一郎さん
13. 閉会点鐘 会長 青木満里恵

22-23年度を振り返り

石巻広域クラブ会長 青木満里恵

会長になって1年が過ぎましたが、未だに、言葉を発せず点鐘ばかり鳴らして始めようとしていたり、すべきことが未だ身についていないのは申し訳ない限りです。

でも、会長として、昨年9月、甲府に出かけ、甲府やまなみクラブのチャーター式典に参列しました。

私たちの7年前のチャーターナイトを思い出し、感慨ひとしおでした。また、12月にはDBCを結んでいる神戸ポートクラブのクリスマス例会に出席させていただきました。もう一つのDBC、東京むかでクラブから息子家族が出席して、神戸で、とても楽しい思い出ができました。神戸YMCAが、新しく素敵な施設であることにも感動いたしました。

今年の2月には東西日本区大会で、再度神戸に行き、神戸がお洒落で大都会であることを再認識し、ワイズが全国から集まる大会を見ることができました。3月初めには御殿場市にあるYMCAの施設、東山荘で、会長研修がありました。東日本区の各地のワイズの方々との交流ができて、楽しい思い出ができました。

<次ページにつづく>



5月データ / 6月号内容 / 巻頭言(22-23年度を振り返り)、5月記念例会報告、6月拡大役員会報告、YMCA報告、第26回東日本区大会報告、理事メッセージ、7月第一例会案内、6月スピーチプロフィール、クラブスケジュール(6-8月)など

会長 青木 満里恵
副会長 石川 光晴
〃 姉齒 一紀
書記 清水 弘一
会計 櫻井 美智江
直前会長 日野 峻
担当主事 斎藤 勉

例会出席	33名	在籍会員数	20名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	11名	月間出席者	11名	スマイル	17,484円	87,012円
ビジター・メネ	6名	メーカー	1名	ファン	25,178円	50,378円
ゲスト・コメ	16名	月間出席率	60%	BF	0円	0円

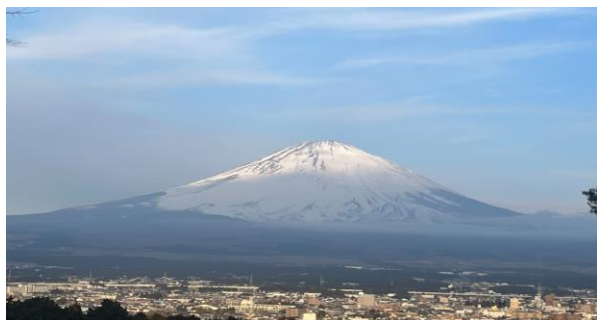
<前頁よりつづく>

富士山が雄大で、気持ちが高揚したのもいい思い出です。うちのクラブがチャーターしてすぐの頃、富士五湖クラブにお邪魔したことも思い出されました。

6月には、東日本区大会があり、二度目の甲府行きを楽しむことができました。(↓東山荘からの富士山)

会長ということで、全国あちこちを旅して歩き、久々に学生時代のような気分を味わいつつ、年相応の学びを楽しませていただいていることに心から感謝申し上げます。

クラブの皆様、本当に有難うございます。



ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう
2. 青少年のために YMCA につくそう
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
4. 義務を果たしてこそ、権利が生ずることをさとりう
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

5月記念例会報告

日時 2023年5月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、阿部かよ子、石田信正、大林健太郎、川上直哉・灯・奏、斎藤勉、清水弘一、関川祐一郎、千葉直美、日野峻、平井順子 <ゲスト> フルタヤスヒロ氏と夫人・サンノミヤサトシ氏夫人(演奏と歌) 佐藤清吾(郷土史家)、坂本忠厚(女川教育委員会)、森清光・森邦子・石井龍子(石巻栄光教会)、広部知森・阿部望(応援のしっぽ)、加藤雄一(仙台YMCA総主事)、長沼利枝・郷内宣子(3.11みんなの文庫の会)、木村利恵(YMCA ストレッチヨガ教室)

<ビジター> 涌澤博・加藤重雄(仙台青葉城) 大野勉(神戸ポート、Z)、今井武彦・城井廣邦(東京みかで、Z)、

<以上参加者計 33名>

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 青木満里恵 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. ワイズの信条 | 一同 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 副書記 川上直哉 |
| 5. 会長あいさつ | 会長 青木満里恵 |
| 6. 聖句朗読・食前感謝 | 川上直哉 |

神にわたしの救いはある。神こそ、わたしの岩、わたしの救い、砦の塔。わたしは決して動揺しない
(詩編 62: 2~3)

7. 乾杯の挨拶と発声 仙台 YMCA 総主事加藤雄一様
8. 食事・懇談
・「3.11 みんなの文庫の会」の皆さん
・みなさまからの一言 ・諸報告
9. お楽しみタイム
フォークユニット BROTHER (ブラザー)
フルタヤスヒロ・サンノミヤサトシ 様
10. ニコニコ 17, 484円 会計
11. ハッピーバースデー 会長
5/6:清水弘一 5/10:木村孝禪 5/12:関川いずみ
5/16:木村 純 5/24:千葉直美 5/28:川上 恵
12. 閉会あいさつ 監事 石田信正
13. 閉会点鐘 会長 青木満里恵

<例会報告>

石巻広域ワイズメンズクラブは、2016年5月28日にチャーター(正式発足)しました。そして、2023年5月26日18時半から、設立記念例会が、石巻YMCAセンターで開催されました。記念例会のゲストとして、「Brother」というユニットで石巻で活動を続けておられる古田さん・三宮さんのお二人と、お二人のお連れ合いさまがお越しくださいました。

「Brother」は、もともと関東にお住まいであったお二人が千葉で結成した音楽ユニットでした。震災後、古田さんが石巻市雄勝町に移住され、そして三宮さんご夫妻も石巻へ移住されました。三宮さんは石巻センターから徒歩圏にお住まいです。震災から12年を経過してなお、こうした「移住組」の皆さんが復興を目指す歩みに伴走くださいますことを、本当に心強く感謝に思います。

音楽には「販売物」としての音楽と、「共に楽しむ音」としての音楽とがあるようです。被災地にボランティアでお越しになる音楽家の方々が、後者の価値を再確認されてお帰りになるご様子を、私たちは何度も拝見してきました。(次ページにつづく)

6月拡大役員会報告

商業化・消費主義に流されがちな文化が、「助け合い」の中で再生する。そうした喜びが、8年目の歩みを始めた石巻広域クラブのはなむけとして添えられました。ワイズメンズクラブは、「キリスト教に基づく全人教育」を行う YMCA 運動を支えるための会です。石巻にはまだ「YMCA」が知られていません。7年間の活動は、まだまだ途上にあります。ワイズメンズクラブへの参加者も少なく、出席率も低い。全国のワイズメンズクラブの様子を見ると、そのことはやはり、痛感されます。でも、この日、「クラブ会員」ではない方々が、実に大勢、喜んで、記念例会に参加してくださいました。石巻広域クラブの存在を喜んで下さり、共に歩もうとしてくださる方々が、こんなにたくさんおられる。そのことを、はっきり確認できました。7年間の歩みの成果です。この延長線上に、クラブの未来がある。もしかすると、全国のクラブの未来も、同じ延長線上にあるかもしれない。そんなことを感じた7周年の記念例会でした。(川上記)

▼出演者の紹介(①・②)と記念例会出席者(下)

◆出演者①：フォークユニット BROTHER(ブラザー)

↓写真下：フルタヤスヒロ 写真上：サンノミヤサトシ



2002年から、オリジナル曲やカバー曲を交えて関東を中心に音楽活動を行ってきた。5年前にフルタが石巻市雄勝町へ移住し、昨年の夏にサンノミヤが石巻市に移住したことを機に BROTHER 再始動。現在は、石巻市雄勝町を拠点に、各地域のイベントや集会所など場所を問わず演奏を行っている。

◆出演者②：3.11 みんなの文庫の会

クラブのCS事業として2020年11月から3.11関連の絵本の読み聞かせとしてスタート、現在通算20回開催中。



日時 2023年6月9日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、川上直哉、大林健太郎、清水弘一、日野峻

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 青木会長
4. 軽食
5. 報告事項

(1) 創立7周年記念5月例会の開催報告

日時 2023年5月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

内容 ゲスト出演 ①フォークユニット

BROTHER(ブラザー)フルタヤスヒロ・サンノミヤサトシ②3.11みんなの文庫の会の皆さん

(2) 3.11みんなの文庫の会開催について

日時 2023年5月27日(土) 13:30~15:00

場所 石巻センター

出席者 長沼利枝、青木満里恵、斎藤みや子、郷内宣子、川上直哉、清水弘一

ゲスト参加者2名(桜井カヨ子さん、佐藤姫子さん)

(3) 東京YMCA石巻物産展の開催について

開催日 2023年5月27日(土)

場所 東京YMCA会員大会

内容 ①くじらのしっぽ ②田伝むし ③いしかわ ④シャロームいしのまき

(4) 第26回東日本区大会(甲府)参加報告

日時 2023年6月3日(土)4日(日)

会場 APIO甲府(山梨県・甲府エリア)

参加者 青木会長、大林、日野、川上、清水、大林裕子メネット

内容 ・参加者約300名

①一日目:開会式、基調講演(石丸謙二郎氏)、理事報告など、ユースアワー、晩餐会、フェローシップアワー

②二日目:日曜礼拝、表彰式、理事就任式、役員引継ぎ式、閉会式

③ブース販売の実施報告

6. 協議事項

議長 青木会長

(1) 6月第一例会について

日時 2023年6月23日(金) 18:30~20:30

場所 石巻センター

内容①ゲストスピーカー YWCA 外山真理 様
テーマ:(仮)沖縄の問題を知ろう!

②2022-2023年度クラブ表彰について

(2) 仙台YMCAバザー開催について

日時 2023年6月11日(日) 10時~14時

場所 仙台YMCA立町会館

出 店 仙台・石巻4クラブで共同ブースを設置
し販売する予定

- (3) 第3回石巻平和七夕2023の開催について
期 間 2023年7月20日～2023年8月10日
場 所 下記ポスター参照

あなたの祈り・希望・夢を世界へ
石巻「平和七夕2023」に参加しませんか

世界では多くの人達が、戦争や紛争、自然災害により困難な状況に直面しています。小さく弱くされている方々の運命の旗手をこめて、平和七夕を作成し飾ります。今年で第三回となります。

東日本大震災の最大被災地である石巻から、復興支援への感謝と共に、平和の大切さ、命の尊さを国内外に訴えます。一人ひとりの小さな力を大きな輪へ・・・

鶴を折り、糸通しを一緒にしてください
どなたでも参加できます。予約不要・無料

作業場所 イトヨーカドー石巻あけぼの店 1F フードコート
作業日時 2023年6月 7日(水) 10:00～13:00
6月18日(日) 10:00～13:00
6月28日(水) 14:00～16:00

飾る期間 2023年7月20日～8月15日 イトヨーカドー石巻あけぼの店

飾る場所 (1)イトヨーカドー石巻あけぼの店(2)鮎川 Cottu (3)鮎川くじらのしっぽ
(4)震災遺構旧大川小学校(5)女川小学校(6)YMCA石巻センター

共 催 石巻「平和を祈る七夕」市民の会・石巻広域ワイズメンスクラブ
協 力 イトヨーカドー石巻あけぼの店・「平和を祈る七夕」市民の会・仙台YMCA
3.11 みんなの文庫の会・石巻栄光教会・東北ヘルプ・スワン国際協力の会他多数

連絡先 清水 弘一 FAX 022-271-6763 携帯電話 090-2365-7940
川上 直哉 FAX 0225-22-4090 携帯電話 090-1373-3652

＜過去2年間の石巻平和七夕の様子 イトヨーカドー石巻あけぼの店展示の様子↓＞



- (4) ティラー・アンダーソンカップ2023 IN 女川開催について

日 時 2023年6月17日(土) 13時キックオフ
場 所 WACK 女川スタジアム

- (5) YMCA ストレッチヨガ教室(6月)の開催

日 時 2023年6月21日(水) 10:00～11:30
場 所 市営新蛇田第一集会所

内 容 3.11 みんなの文庫の会読み聞かせ

- (6) 仙台YMCA 会員大会開催について

日 時 2023年6月24日(土) 14時～17時
場 所 仙台YMCA 立町会館

- (7) 7月第一例会(年次総会)の開催

日 時 2023年7月28日(金)
場 所 石巻センター

内 容 ①2022-2023年度収支決算報告と監査報告の件

② 2023-2024年度会長方針と事業計画の件

③ 〃 年間計画について

④2023-2024年度収支予算案について

その他 欠席者への委任状提出のお願い

- (8) 6・7月号ブリテン原稿のお願い

巻頭言:青木会長 例会報告:川上副書記
東日本区大会報告:(日野、大林)

7. 閉会あいさつと点鐘

青木会長

YMCA 報告



担当主事 斎藤 勉

(1) YMCA バザー報告

6月11日(日)に4年ぶりにYMCAバザーが立町会館にて開催されました。開始前から雨が降り出しましたが、多くの来場者の方々がYMCAに足を運んでいただき、久々に賑わいのあるプログラムとなりました。本当にありがとうございました。石巻広域クラブからはたくさんの物産販売の売上金の寄付、震災関連の絵本をホテル学校と幼稚園に寄贈していただき感謝です。



(2) 第3回イチゴワーク

6月18日(日)に第3回のイチゴワークが実施されました。暑い中、今回はハウス内の清掃を中心に行いました。参加者はリーダー1名、富沢児童館職員1名、村井さん、黒田さん、斎藤の5名の参加となりました。次回は7月9日(日)となります。皆様のご参加もお待ちしております。

(3) 仙台YMCA大会

6月24日(土)に2023年度仙台YMCA大会が立町会館にて開催されます。

内容について10時～11時の時間で松田彩絵さん(LETS仙台所長、社会福祉士保健士)の講演会が行われます。「とにかく、ごはんを食べよう」～若年貧困と向き合う～

この講演会が終わった後に礼拝、総会へと進んでいきます。

(4) 夏季プログラム申込開始

6月12日(月)から夏季プログラム申込がはじまりました。例年に比べるとスタートダッシュは遅いものの、それでもキャンプは順調に申し込みがありました。講習会に関しては、7月上旬に水泳のワッペンテストがある為、結果を待って申し込みがある可能性があります。それを期待しながらも、この夏も多くの子どもたちがYMCAのプログラムに参加してくれることを願っております。



ワイズメンズクラブ国際協会 **かふふ・く**
第26回 東日本区大会



甲斐の国での開催に参加して

直前会長 日野峻

東日本区が設立されて25年経過という記念すべき第26回東日本区大会「かふふ・く」が甲府市で開催され、参加させていただきました。リアルな対面形式のフルプログラムで行われるのは4年ぶりとのことでした。久しぶりにお会いできてお互いに嬉しそうに談笑する場面や近況報告、情報交換などの交流の様子がたくさんあり、一堂に会する大会の意義深さを再認識した次第です。幸いなことに、私たちのクラブは物販を通して多くの方々と交流できました。懐かしさと新鮮さが交錯していました。

石丸謙二郎氏の講演「犬は棒にあたってみなけりや分からない」は、豊かな経験や多彩な表現力、確固とした思想を持つての軽妙な語り口で石丸ワールドに引き込まれました。始めることに遅いはない、先のことを決めつけることなく期待して進むことの大切さなど含蓄ある内容の話でした。「ユースアワー」は、志向する未来像の一端を垣間見た気がしました。

大会主催者、関係者皆様のご尽力、ご労苦に心より感謝しております。大会会場のAPIO甲府のどのスタッフも快く対応してくださり、さりげないおもてなしに、とても感心しました。「来た甲斐が、あったね。」と大会を通して感じていただきたいと佐藤重良東日本区理事が話されておられました。来た甲斐がありましたと参加された皆様は感じられたのではないのでしょうか。しかも、最終日に台風一過の好天となり、富士山や八ヶ岳など高い山々に囲まれた甲府盆地らしい風景に魅せられました。

「かふふ・く」(甲府・来→幸福)



佐藤東日本区理事



東日本区 59 クラブのバナーセレモニー



バナーセレモニー (右端、青木会長)



晩餐会全景



閉会式直後のクラブ参加者



講演・石丸謙二郎氏



3 DBC (左大野氏・中今井会長)



石巻物産展ブース



越智元東日本区理事



次期十勝大会アピール

理事メッセージ

東日本区理事 佐藤重良

「理事通信の一年」

6月は、ワイズの年度末です。振り返りの月です。東日本区の運営も今年度1年間、皆さんからのご支援、ご協力いただき、今日までやってこられましたことに、感謝申し上げます。この1年、私が特に重点を置いてきましたのは、東日本区内に必要な情報を漏れなくスピード感をもって伝達し、区内のコミュニケーションを良くすることです。

それがこの理事通信です。毎月月初に発行。グラフや、写真を使って、わかりやすく見やすくすることを基本としました。記事の内容は、理事からのメッセージ、書記・会計・4事業主任・各委員会からの情報、強調月間・献金の見える化、各部・クラブからの情報、国際・アジア太平洋地域・東西日本区からの情報、東日本区事務所からの事務連絡・献金・入会会員の情報発信、YMCAからの情報等でした。ページ数は毎回平均14ページで多い時には20ページの時もありました。皆さまからの寄稿、ご協力いただきありがとうございます。

東日本区の事業活動はコロナ禍もあり上半期は活発な活動ができませんでした。それでも、あるクラブでは、コロナ禍の中でも、高齢会員の多い中でも、皆さんが創意工夫して、施設へ手造りマスクの贈呈・避難民に手造りマフラーを贈呈・チャリティーコンサートの実施等継続して活動されました。このような活動ができることも、ワイズの強みではないかと感じました。

事業活動の方は最重点策と掲げました「会員増強」です。4年間の長い間、栗本治郎(熱海)委員長のリーダーシップのもと活動してきました。Change!2022の活動は規定の通り2022年12月末をもって終了となりましたが、数多くのアクションを行って頂きました。委員会ニュースを毎月、休むことなく発行(多くの会員増強のノウハウ蓄積)。ワイズPR用のQRコードの活用、ナイトフォーラムの実施、YMCA会館へのポスター掲示等、長い間の数々の活動に感謝申し上げます。

理事通信には会員増強に関する記事を毎回掲載致しました。東日本区の会員の現状分析を行い、高齢化が進み会員が減少する状況予測をグラフで説明、会員増強活動の施策実施のお願い等をしてまいりました。会員増強にはクラ

ブ員全員で取り組まなければならないこととともに、100年来のミッションパートナーYMCAの関係者からの入会促進等をも訴えてきました。しかしながら結果は大変厳しく、目標は達成できませんでした。会員増強は強いリーダーシップとコンセプトをはっきりと掲げ、あきらめない強い執念をもったキーマンを中心に、候補者をリストアップして活動しなければなりません。今後とも継続して活動してまいります。

先日、ホッとする出来事がありました。私が夜の7時30分頃スーパーで買い物(大きな段ボール2個の)をしてレジの清算が終了、帰るときの事です。見知らぬ若者が私に声掛けをします。「荷物運びお手伝いしましょうか?」と。とっさのことですので私は少し躊躇しましたが、私はすぐに「ありがとうございます」と言いました。若者は荷物を持ち車まで運んでくれました。運ぶ途中で私は軽い会話をしました。「大学生ですか?」「いいえ高校2年です」「スポーツクラブは?」「バスケット部です」「どこの学校ですか?」「〇〇〇〇高校です。」そして車に荷物を載せたら、スーッと自転車です。暗闇に帰っていったのです。この間わずか2、3分のさわやかな会話でした。このような若者がそばにいることを、日本の誇りに思う時間でした。



<6月スピーカーのプロフィール>



外山 真理 様(とやま まり)

1976年、宮城教育大学卒業後、東京YWCAに就職。以来、2019年3月退職するまでに通算27年勤務。主に青少年育成事業部統括、副総幹事、業務執行理事などを担当した。途中2回退職し、スウェーデンに6年間在住の時期、また、仙台在住の時期がある。現在は、仙台YWCAアドヴァイザー、琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ事務局ほか。

■ 今後のクラブスケジュール(6月~8月)

仙台YMCA 会員大会	6月24日(土)	仙台YMCA
石巻平和七夕準備作業	6月28日(水) 14時~16時	イトーヨーカ堂あけぼの店
3.11 みんなの文庫の会	7月1日(土)	石巻センター
7月拡大役員会	7月14日(金)	〃
石巻平和七夕飾り	7月20日(木)	イトーヨーカ堂
7月第一例会(年次総会)	7月28日(金)	石巻センター
北東部評議会	7月29日(土)	仙台YMCA
大阪YMCA 中学生被災地ツアー	8月2日(水)	石巻センター
YMCA ヨガ教室	8月10日(木)	新蛇田集会所
8月拡大役員会	8月10日(木)	石巻センター
8月第一例会	8月28日(金)	〃

7月第一例会(年次総会)のご案内

日時: 2023年7月28日(金) 18:30~20:30

場所: YMCA 石巻センター

内容: ①2022-2023年度収支決算報告と監査報告の件

②2023-2024年度会長方針と事業計画の件

③ 〃 年間計画について

④2023-2024年度収支予算案について

お願い: ご都合がつかずご欠席の方は、委任状の提出をよろしくお願い申し上げます。

▼新型コロナ感染もようやく落ち着きを取り戻し、対面での交流が増えてきました。東日本大震災から13年目に入り、クラブは5月に創立7周年を迎えました。この7年間、地元の皆さんや全国の仲間の応援を得ながら活動を続けてきましたが、創立10周年に向けてメンバー同志が絆を強め、明確な目標と計画をもって進んでいきたいと思っております。(弘)